

業務説明資料

本業務における業務説明資料は次のとおりです。

1 業務の名称

台湾デザイナー連携による遠州織物ブランド発信・販路開拓業務

2 履行期間

契約日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。

3 事業の背景・目的

浜松市の地場産業である遠州織物の海外展開およびブランド価値向上を目的として、台湾のデザイン分野と連携した実証的なプロジェクトを実施する。

本事業では、

- ・台湾のデザイナーによる遠州織物を活用した試作・製品化
- ・その制作過程（産地訪問・素材選定・試行錯誤を含む）の映像化・発信
- ・デザイナーの既存販路・発信力を活用した市場展開

を一体的に行い、「素材 × デザイン × プロセス公開」による新たな海外向け発信モデルを構築することを目指す。

なお、本事業は台湾のデザイナーや旅行者等に対し、遠州織物産地における工場見学、素材選定体験、ワークショップ等の産業観光資源の可能性を発信する副次的効果も期待するものである。

4 業務の位置づけ

本業務は、成果物の完成を目的とした請負業務ではなく、海外デザイナーとの共創プロセスを通じて、遠州織物の価値を可視化・検証するプロジェクト型業務である。

そのため、「制作過程そのもの」「試行錯誤・未採用案を含む検討の記録」「台湾における継続的な情報発信」を成果として評価する。

5 想定する業務内容（提案を求める範囲）

以下は市が想定する主なスケジュールと業務範囲であり、事業者からは、これを踏まえた 具体的な実施方法・体制・工夫の提案を求める。

（参考）主なスケジュール

4 月：遠州織物事業者を募集・選定★

5 月：台湾デザイナー招聘（産地訪問、素材選定）、制作過程の動画記録開始

6～7 月：商品開発（デザイン検討・試作）、定期的な動画発表開始

8 月：浜松市・台北市都市交流イベント（対象：台湾旅行会社、メディア等）での映像・試作品展示・プレゼン★

9 月：製品化に向けた最終調整

10 月：台湾における小規模成果発表、販売開始

3 月：最終成果報告

※★印の活動は原則、委託者側にて実施するため、本業務委託には含めない。

※時期は現時点での想定であり、前後する可能性がある。

(1) 市内事業者の募集・選定支援

- ・遠州織物等の地場産品を製造・販売する市内事業者の募集支援
- ・事業趣旨・条件等の説明および参加意向の取りまとめ
- ・参加事業者（10社程度）との連絡調整

(2) 台湾デザイナーの選定およびコーディネート

- ・台湾を拠点とするデザイナー（概ね2～3名程度）の選定
- ・デザイナーとの連絡調整、制作進行管理
- ・制作意図・方向性の整理

(3) 産地訪問・制作受入の調整

- ・台湾デザイナー・クリエイターによる産地訪問時の行程調整（移動手段の手配含む）
- ・工場見学、素材説明、布選定等に関する受入調整
- ・必要に応じた通訳・説明補助（逐次・簡易通訳を含む）

(4) 試作・製品制作プロセスの企画・監修

- ・遠州織物を活用した試作検討（布は複数種類を想定）
- ・試作品・製品制作の進行管理
- ・素材特性を踏まえた表現の助言

(5) 制作過程の記録および映像発信

- ・撮影対象事業者との事前調整、撮影許可の取得
 - ・産地訪問、素材選定、試作検討等の制作過程の記録
 - ・SNS等での定期的な発信を想定した映像制作
 - ・作成した映像を台湾側メディア・クリエイティブ分野に向けて効果的な情報発信
 - ・ダイジェスト映像の制作（8月のイベント用・成果発表用）
- ※ 完成品のみならず、検討過程・未採用案を含む発信を想定する。

(6) 成果発信および展示に関する調整

- ・台湾における成果発表の企画・調整
- ・展示方法・発信方法の検討

6 製品化・商取引に関する考え方（重要）

- 試作品および製品の制作にあたり、デザイナーは、産地見学時に事業者から提示された納期・最低購入量（MOQ）・単価等の条件を前提として、遠州織物事業者から直接購入するものとする。
- 当該取引は民間事業者間の商取引であり、市および受託者はその当事者とはならない。
- 試作品および製品の物理的所有権、知的財産権は、原則として制作を行ったデザイナーに帰属する。ただし、委託者は本事業の目的の範囲内において、試作品および制作過程を記録した写真・映像等は無償で利用できるものとする。
- 試作品または製品の販売にあたっては、当該製品が民間事業者により製造・販売されるものであることを明示し、委託者は品質・価格・販売行為等に関与しない。ただし、本事業の成果検証および今後の施策検討のため、受託者は可能な範囲において、製品の販売計画および販売状況（販売チャネル、価格帯、数量等）の情報を把握し、業務実施報告書において報告するものとする。

7 地域団体商標「遠州織物」の活用

- 本事業は、地域団体商標「遠州織物」の認知向上・価値向上を目的の一つとする。
- 試作品・製品・映像・広報物等においては、原則として「遠州織物」の名称を文字情報として明示することを想定する。
- 表記方法の詳細は、別途協議のうえ決定する。

8 成果物（想定）

- ・ 試作品・製品（写真・各種記録データなど）
- ・ 制作過程を記録した映像データ
- ・ ダイジェスト映像（8月のイベント用・成果発表用）
- ・ 業務実施報告書

9 提案にあたって求める視点

事業者からは、以下の点について具体的な提案を求める。

- ・ 台湾デザイン分野とのネットワーク・実績
- ・ プロセス公開型の発信企画力
- ・ 海外向けブランディング・販路展開の知見
- ・ 制作・発信・調整を一体的に行う体制
- ・ 遠州産地に対する理解
- ・ 本事業の趣旨（産業振興・ブランド形成）への理解

10 留意事項

- 本資料は業務内容の理解を目的としたものであり、詳細条件については公募要領および契約書に基づくものとする。
- 業務内容は、契約締結後、協議のうえ一部調整する場合がある。